

# 第50期決算報告と今後の展望

株式会社 昭文社

〈第50期決算説明会資料〉

2009年5月

## — 本資料の内容について —

本資料は、平成21年5月27日(水)に行なわれました、証券アナリスト向け当社第50期決算説明会の際に使用した資料のダイジェスト版です。

### 【お願い】

当資料中の昭文社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた昭文社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。従いまして、これらの業績見通しのみにも全面的に依拠して投資判断することは控えられるようお願い致します。

# 目次



企業概要	1	<b>今後の展望</b>	
グループ会社の概要	2	業績予想	9
<b>決算報告</b>		出版事業セグメント情報予想	10
業績概要	3	電子事業セグメント情報予想	11
出版事業セグメント情報	4	分類別売上高予想	12
電子事業セグメント情報	5	設備投資・減価償却予想	13
分類別売上高	6	出版事業	14
設備投資・減価償却	7	GIS事業	15
特別利益・損失	8	カーナビゲーション事業1.	16
		カーナビゲーション事業2.	17
		Web事業	18
		SiMAPビジネス	19
		昭文社SiMAPワールド	20

# 企業概要

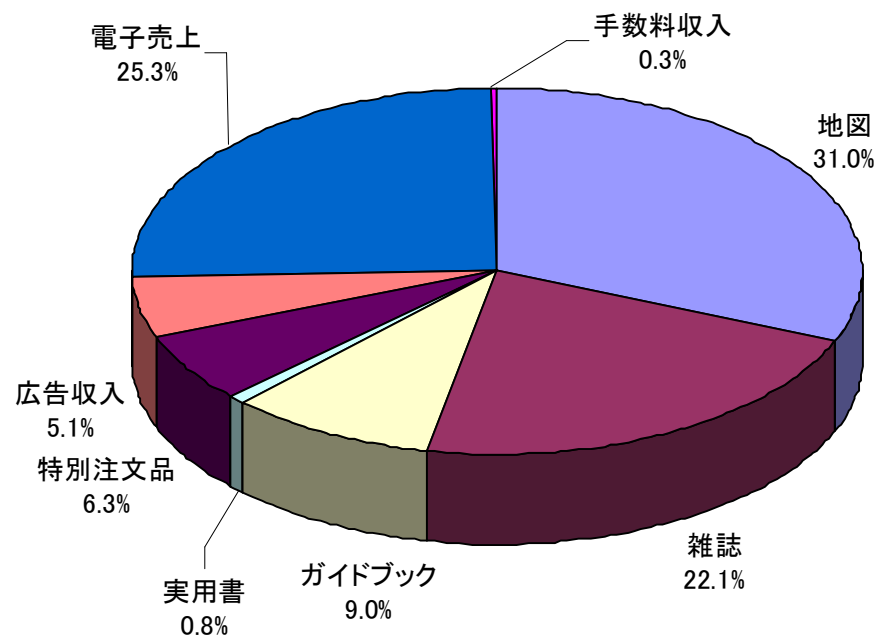


## 当社概要

(2009年3月末現在)

- 会社設立 1960年(昭和35年)5月
- 本社 東京都千代田区麹町3-1
- 資本金 9,903,870千円
- 決算 3月
- 社員数 429名
- 発行済株式数 17,307,750株
- 単元株式数 100株
- 株主数 19,377名
- 事業内容 SiMAPを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売を行う「出版事業」、ならびにデジタルデータベースの企画・制作・販売およびそれらを活用したサービスを提供する「電子事業」を展開

## 売上構成<連結>



# グループ会社の概要



## 子会社

(2009年3月末現在)

### 株式会社昭文社デジタルソリューション(SDS)

- 設立 1983年(昭和58年)10月
- 本社 千葉県市原市五井3926-1
- 資本金 458,850千円
- 事業内容 マッピング・Webサービス事業  
システムソリューション事業

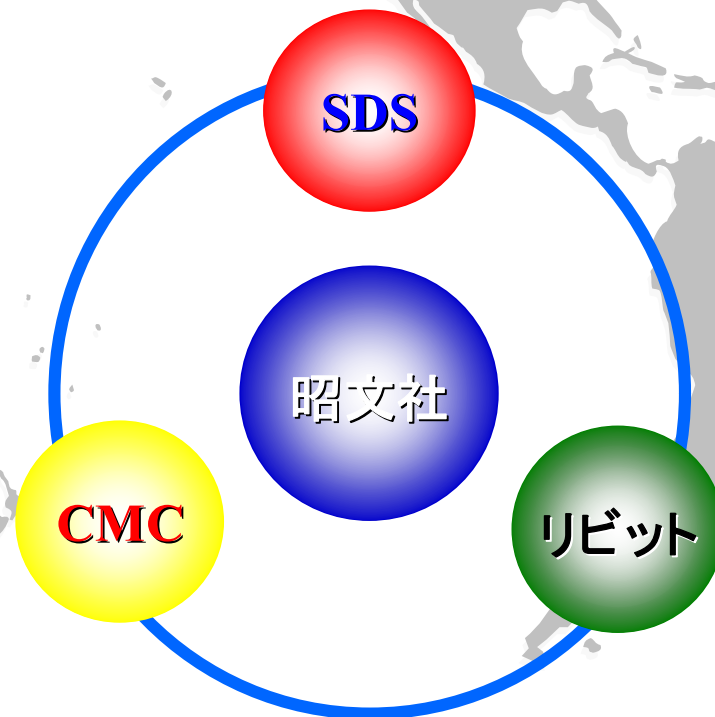
### 株式会社リビット

- 設立 2006年(平成18年)7月
- 本社 東京都中央区日本橋浜町3-42-3
- 資本金 80,000千円
- 事業内容 ローカル広告メディア事業  
ローカル広告企画・マーケティング事業  
WEB・モバイル広告メディア事業

### キャンバスマッフル株式会社(CMC)

- 設立 2006年(平成18年)9月
- 本社 東京都中央区日本橋浜町3-42-3
- 資本金 450,000千円
- 事業内容 ナビゲーション用地図ソフトウェアの開発・  
企画制作・販売

昭文社を中心に、完全子会社3社とのグループ力を結集し、電子事業の飛躍的发展を目指す



A grayscale world map is centered on the page. A horizontal bar with a blue-to-white gradient is overlaid across the middle of the map. The text '決算報告' is written in red with a black outline on the blue part of the bar.

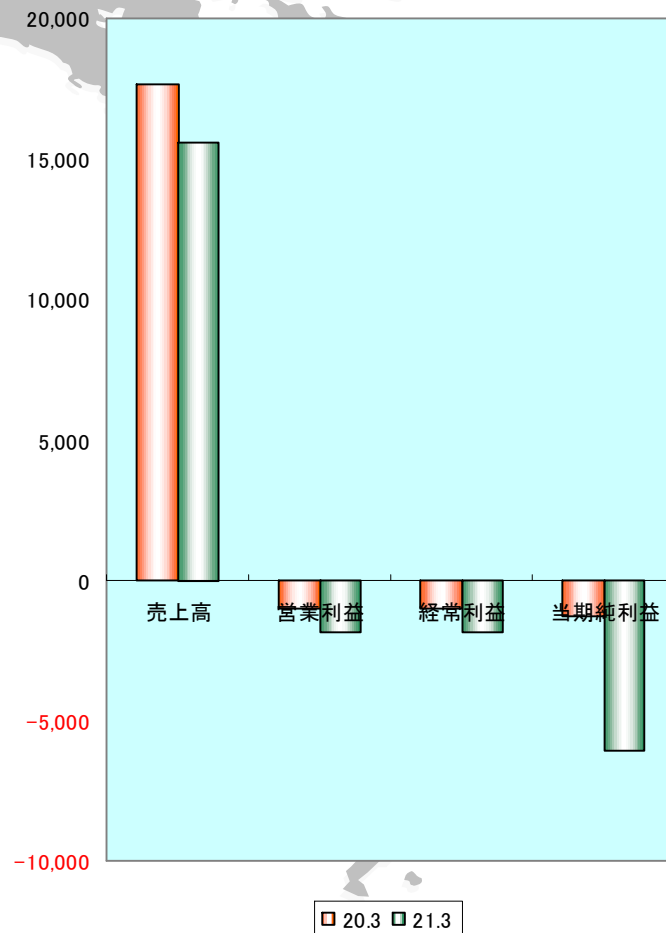
# 決算報告

# 業績概要



<単位:百万円>

項目	平成20年3月期		平成21年3月期	
		対前期比		対前期比
売上高	17,623	97.7%	15,577	88.4%
売上総利益	4,338	73.5%	2,991	69.0%
販売費及び一般管理費	5,381	111.1%	4,901	91.1%
営業利益	-1,043	—	-1,909	—
経常利益	-1,022	—	-1,858	—
当期純利益	-1,294	—	-6,091	—
1株当たり当期純利益(円)		-77.83		-360.62



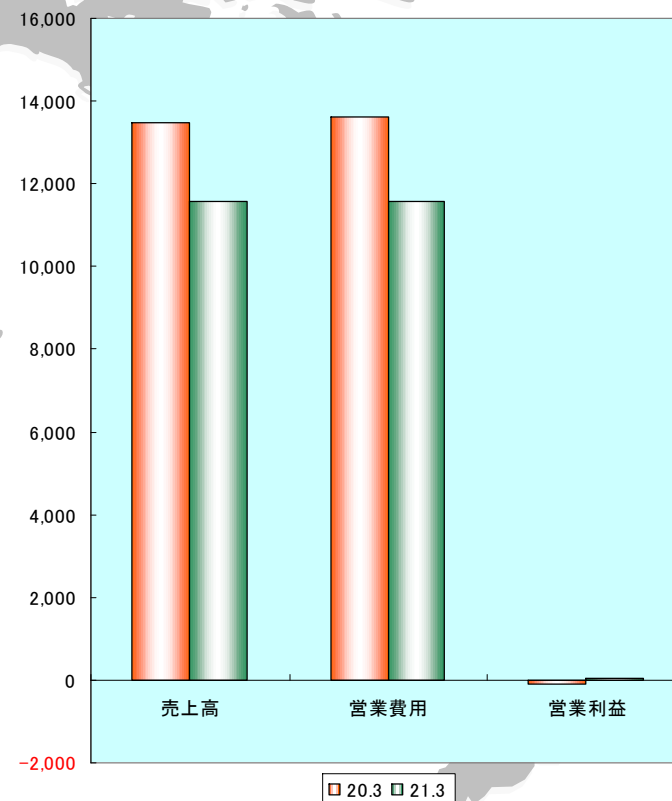
- ・市販出版物の売上低迷
- ・電子事業における受注規模の縮小や大型案件の延期
- ・電子事業拡大のための先行投資及び費用増加
- ・新規事業である宿泊予約事業・カーナビゲーション事業におけるシステム開発費・販売経費の先行
- ・経営計画の再検討による特別損失の計上

# 出版事業セグメント情報



<単位:百万円>

項目	期別	平成20年3月期		平成21年3月期	
			対前期比		対前期比
売上高	外部顧客	13,505	90.3%	11,594	85.9%
	セグメント間内部	6	—	2	32.8%
	合計	13,511	90.4%	11,596	85.8%
営業費用		13,613	103.5%	11,568	85.0%
営業利益		-102	—	28	—



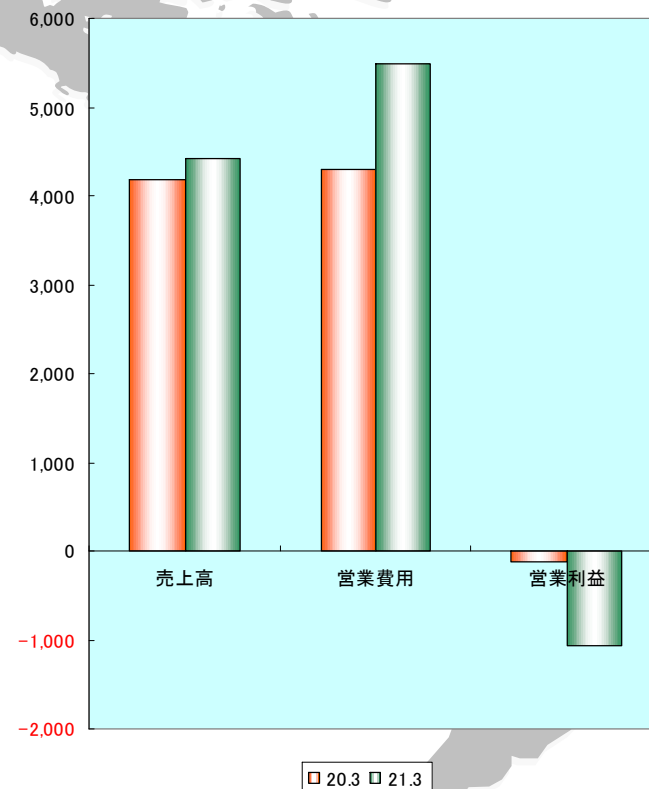
- ・市販出版物においては出版市場の縮小が継続
- ・新刊商品および出版部数減少による原価率の上昇
- ・利益率の高い地図商品の売上が大幅に減少
- ・プロモーション費用の削減
- ・営業体制の見直しによる販売管理費の減少

# 電子事業セグメント情報



<単位:百万円>

項目	期別	平成20年3月期		平成21年3月期	
			対前期比		対前期比
売上高	外部顧客	4,118	133.7%	3,983	96.7%
	セグメント間内部	62	11.1%	440	704.8%
	合計	4,180	114.7%	4,424	105.8%
営業費用		4,290	124.5%	5,484	127.8%
営業利益		-109	-	-1,060	-



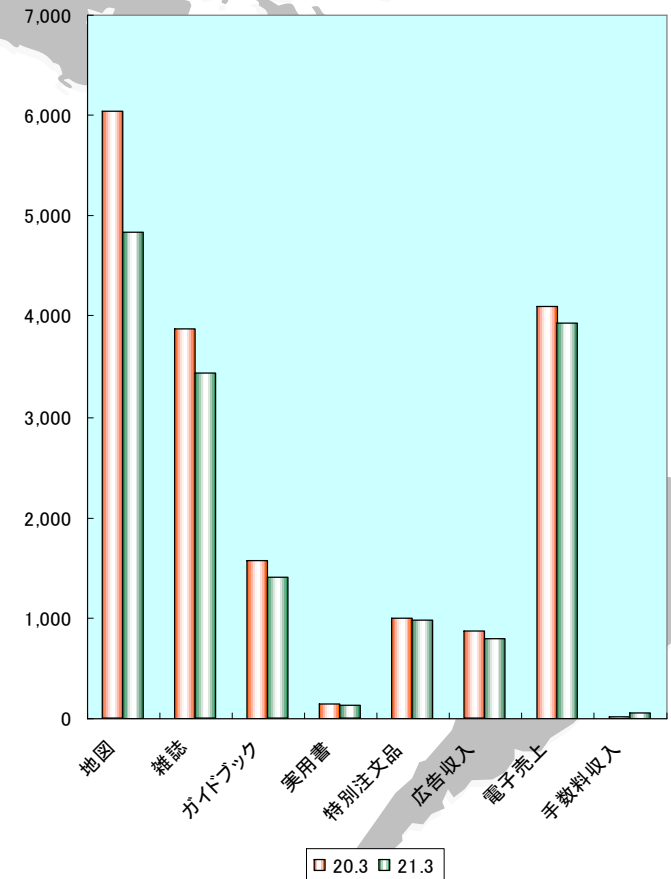
- ・PNDによる、カーナビゲーション市場への参入実現
- ・GIS事業においては、官公庁や警察関連の売上は堅調に推移
- ・ナビゲーションサービスを運営するコンテンツプロバイダからの収入増加
- ・企業業績の悪化に伴い、民間企業の受注が伸び悩み、大型案件も延期
- ・データベース関連費用(メンテナンス費・償却費)の増加
- ・カーナビゲーション事業および宿泊予約事業における費用(システム開発費・販売経費)の先行



# 分類別売上高

<単位:百万円>

分類	期別	平成20年3月期		平成21年3月期	
			対前期比		対前期比
市販出版物	地図	6,037	90.4%	4,832	80.0%
	雑誌	3,883	101.7%	3,442	88.6%
	ガイドブック	1,573	65.0%	1,404	89.3%
	実用書	141	—	128	91.0%
市販出版物		11,636	90.1%	9,808	84.3%
特別注文品		997	89.6%	985	98.8%
広告収入		871	95.0%	800	91.9%
電子売上		4,102	133.2%	3,934	95.9%
手数料収入		15	—	49	317.0%
合計		17,623	97.7%	15,577	88.4%



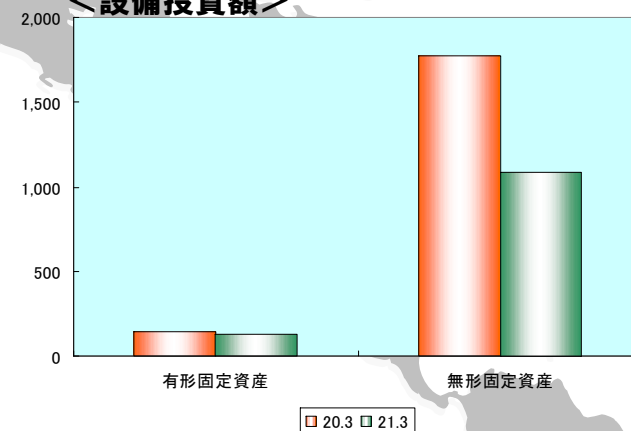
- ・市販出版物:夏場のガソリン価格の高騰により、レジャー・旅行が控えられた傾向の影響
- ・広告収入:紙媒体からWeb広告への移行による影響により減収
- ・電子売上:企業業績の悪化にともない、民間企業の受注拡大が出来なかった
- ・手数料収入:予約件数および成約金額は増加したが、収益率の高い当社独自プランの獲得が低迷

# 設備投資・減価償却

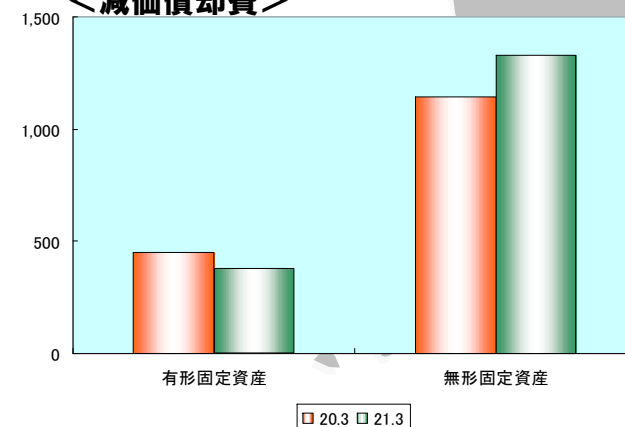
<単位:百万円>

項目		平成20年3月期		平成21年3月期	
			対前期比		対前期比
設備投資額	有形固定資産	141	30.8%	130	92.2%
	無形固定資産	1,771	80.5%	1,085	61.3%
	合計	1,913	71.9%	1,216	63.6%
減価償却額	有形固定資産	449	119.2%	376	83.7%
	無形固定資産	1,143	139.0%	1,332	116.5%
	合計	1,592	132.7%	1,708	107.3%

<設備投資額>



<減価償却費>



- ・最強のデータベース構築は継続
- ・データベースは新規構築からメンテナンスに移行
- ・電子事業の飛躍的拡大のための先行投資を続けてきたため、無形固定資産の減価償却費については増加

# 特別利益・損失

- ・経済情勢や個人消費等の事業環境をふまえ、経営計画を見直し
- ・特に電子事業における回収可能性や利用目的・使用目的等から勘案し、データベース等を減損処理

## 特別利益

- 希望退職制度実施による退職給付引当金取崩益・・・2億70百万円

## 特別損失

- 希望退職制度実施による特別退職金・・・2億円
- ソフトウェア徐却損・・・2億87百万円
- 高精度3次元ネットワークデータ関連減損損失・・・9億75百万円
- 計測車輛・リース資産減損損失・・・6億34百万円
- 遊休不動産の減損損失・・・71百万円
- 電子事業関連DB・ソフトウェア減損損失・・・24億41百万円

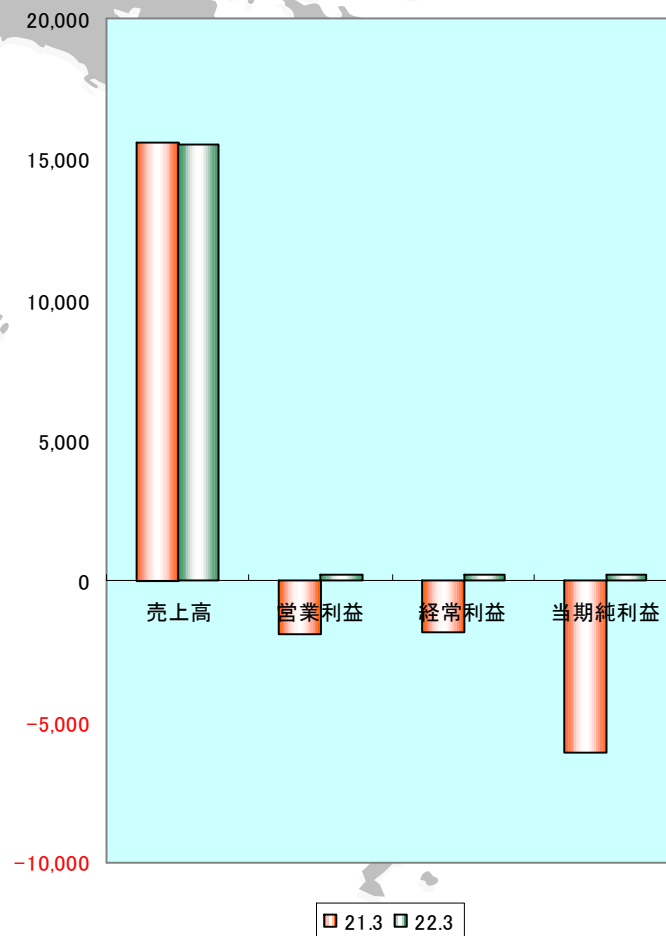


# 今後の展望

# 業績予想

<単位:百万円>

項目	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
		対前期比		対前期比
売上高	15,577	88.4%	15,530	99.7%
売上総利益	2,991	69.0%	4,910	164.1%
販売費及び一般管理費	4,901	91.1%	4,650	94.9%
営業利益	-1,909	—	260	—
経常利益	-1,858	—	240	—
当期純利益	-6,091	—	210	—
1株当たり当期純利益(円)		-360.62		12.63



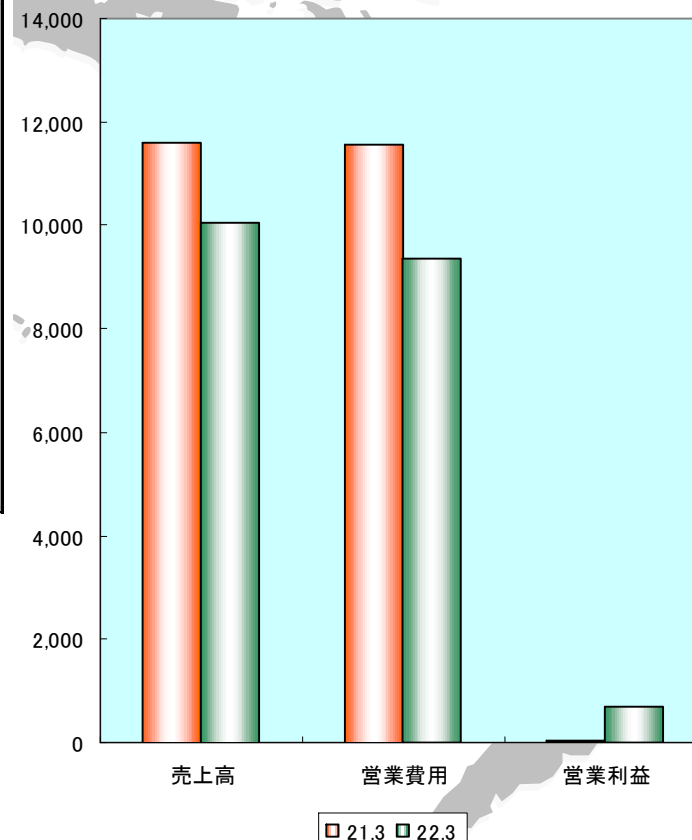
- ・出版事業の減収を電子事業の増収が補えず、  
全社売上高は若干減収
- ・人件費の大幅削減
- ・データベース・ソフトウェア償却費負担の大幅減少
- ・減収ながら利益は確保

# 出版事業セグメント情報予想



<単位:百万円>

項目	期別	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
売上高	外部顧客	11,594	85.9%	10,070	86.9%
	セグメント間内部	2	32.8%	0	—
	合計	11,596	85.8%	10,070	86.8%
営業費用		11,568	85.0%	9,360	80.9%
営業利益		28	—	710	2531.9%



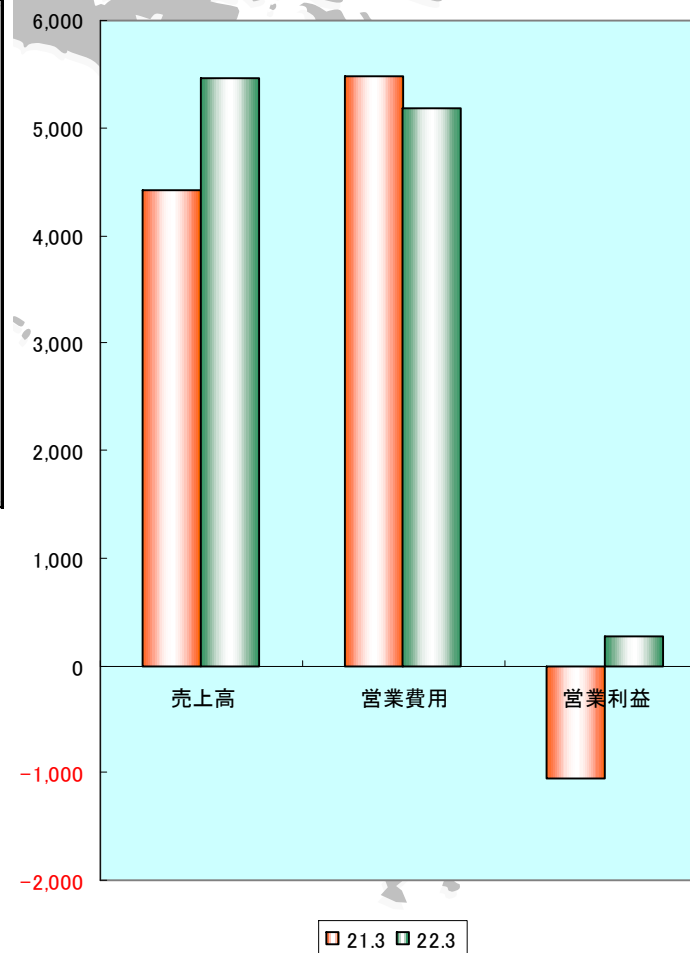
- 利益確保を最優先
- 不採算商品・非効率商品の中止
- 市販出版物の売上高は大幅に減少
- 営業体制・制作体制の見直し
- 制作工程の見直しによる原価削減

# 電子事業セグメント情報予想



<単位:百万円>

項目	期別	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
売上高	外部顧客	3,983	96.7%	5,460	137.1%
	セグメント間内部	440	704.8%	0	—
	合計	4,424	105.8%	5,460	123.4%
営業費用		5,484	127.8%	5,190	94.6%
営業利益		-1,060	—	270	—

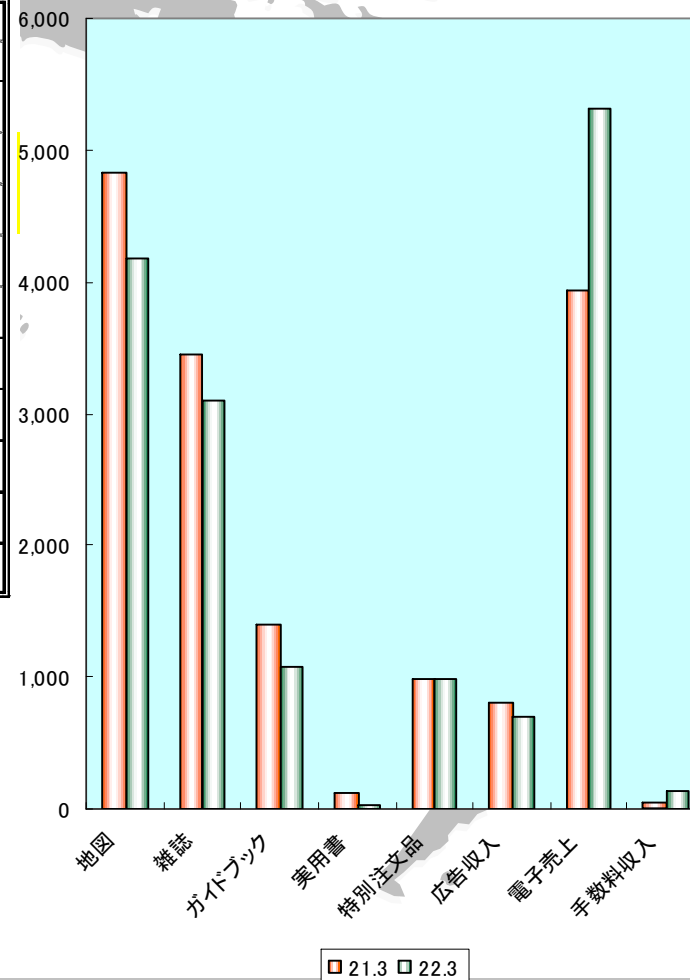


- グループ各社の力を集結
- DB・ソフトウェア償却費負担の減少
- GIS事業の展開
- カーナビゲーション事業の展開
- Web事業の展開

# 分類別売上高予想

<単位:百万円>

分類	期別	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
市販出版物	地図	4,832	80.0%	4,170	86.3%
	雑誌	3,442	88.6%	3,100	90.0%
	ガイドブック	1,404	89.3%	1,080	76.9%
	実用書	128	91.0%	30	23.3%
特別注作品		985	98.8%	990	100.5%
広告収入		800	91.9%	700	87.5%
電子売上		3,934	95.9%	5,320	135.2%
手数料収入		49	317.0%	140	284.8%
合計		15,577	88.4%	15,530	99.7%



- ・市販出版物:市場規模縮小の影響により減収
- ・広告収入:紙媒体からWeb広告への移行による影響により減収
- ・電子売上:ソリューション営業およびPNDによるカーナビゲーション事業の積極展開
- ・手数料収入:Webを活用した宿泊予約事業の積極展開

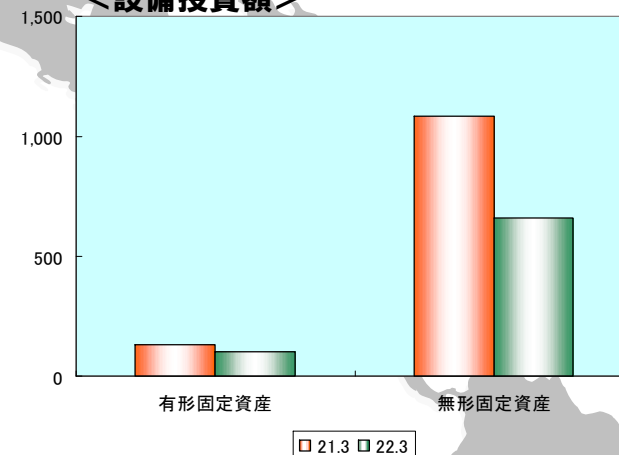


# 設備投資・減価償却予想

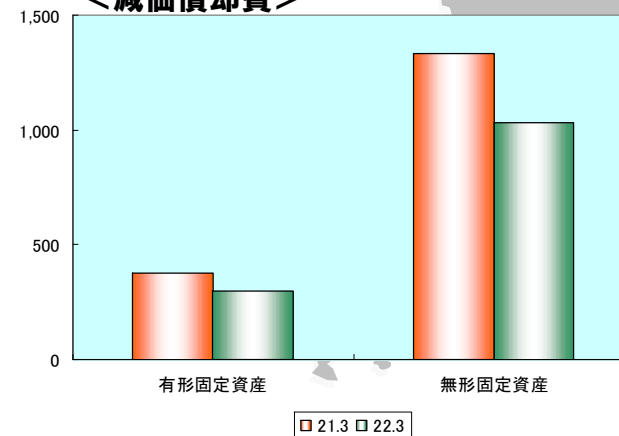
<単位:百万円>

項目		平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
設備投資額	有形固定資産	130	92.2%	100	76.7%
	無形固定資産	1,085	61.3%	660	60.8%
	合計	1,216	63.6%	760	62.5%
減価償却額	有形固定資産	376	83.7%	300	79.7%
	無形固定資産	1,332	116.5%	1,030	77.3%
	合計	1,708	107.3%	1,330	77.8%

<設備投資額>



<減価償却費>



- 最強のデータベース構築は継続
- データベースは新規構築からメンテナンスに移行
- 高精度3次元ネットワークデータ構築の継続を断念することにより、無形固定資産への設備投資が大幅減少
- 前期に減損処理をした結果、今期の無形固定資産の減価償却費負担が大幅に減少

## ◆利益の確保のため構造改革を実施

- 商品ラインナップの見直し  
(不採算・非効率商品の中止)

- 営業体制の見直し  
(営業所の廃止)

- 制作体制の見直し  
(制作部門の縮小)

- 制作工程の見直し



- あらゆる体制の見直しを実施

- 最大限利益を追求できる体制の構築

緊急出版！高速道路料金引下げを活用する  
プラン満載のドライブコースガイド  
『1000円ドライブ』発売

- 休日特別割引の全容を徹底紹介
- ここまでできる？ここまで行ける！おすすめドライブコース
- 今人気のSA・PA大特集
- Webサイトと連動、ドライブコースのクチコミ情報も



## ◆地図・ガイドデータに加えシステム構築を含むソリューション営業を展開

- ・エリアマーケティングや配送管理等業務効率化・経費削減のソリューション
- ・各種地図データ・検索用データ等の高精度なコンテンツ
- ・応用力の高いGIS開発キット

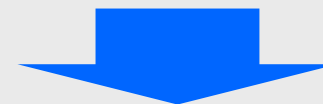
地理空間情報活用推進基本法を踏まえ、  
国・地方公共団体等が地図データを整備



地図入力案件の獲得

## 中国の入力会社を活用

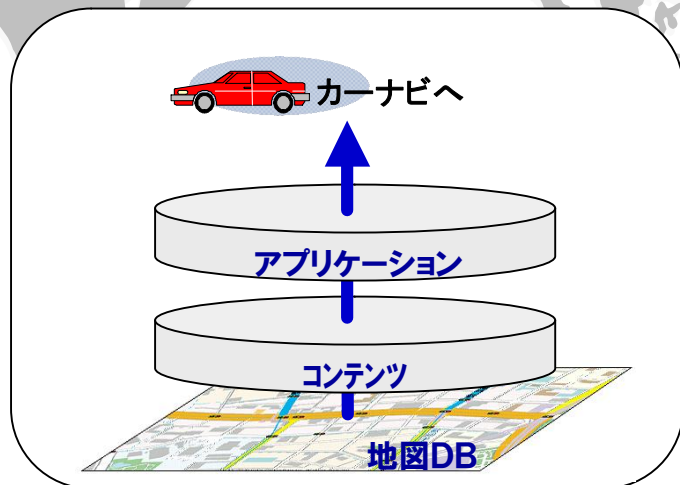
- ・今後の受注拡大に対応
- ・大量のデータ入力を迅速・安価に作業
- ・管理部署として、中国事業推進部を設置



利益率の向上

# カーナビゲーション事業1.

- ◆簡易型カーナビゲーション(PND)市場を中心に積極的に展開
- ・CMCにてPND用アプリケーションソフト「MAPPLEnavi」を開発
- ・基本的な地図データだけではなく、渋滞ぬけみち・MAPPLEガイドデータなど豊富なコンテンツを保有



TOPIC

当社のガイドブックが三洋電機のカーナビゲーションと連携  
 ・「まっぷるコード」の入力で観光スポットを簡単に目的地設定



まっぷる 1+4600-0479  
 <まっぷるコード>



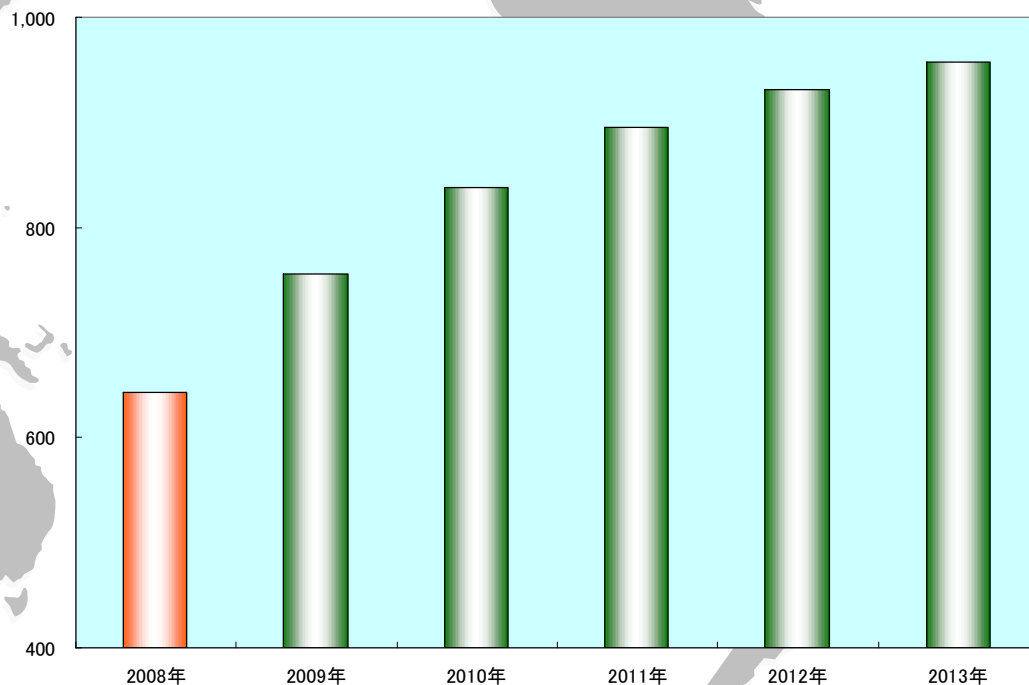
<三洋電機カーナビゲーション>

# カーナビゲーション事業2.

## ◆簡易型カーナビゲーション(PND)市場を中心に積極的に展開

### PND市場推移予想

<単位:千台>



(「野村総合研究所」発表資料より作成)

### 「MAPPLEnavi」採用事例

- (株)ユピテル 「YERAシリーズ」
- (株)アール・ダブリュー・シー  
「XROADシリーズ」
- (株)トライウイン 「ifbrandシリーズ」  
(今夏発売予定)



# Web事業

## ◆コンシューマ向けWebサービスを充実させ、業績拡大を図る

宿泊予約を始めとする、旅の総合サービス

市販出版物の活用

- ・プロモーションに活用
- ・他社にはない強み



<Braviコンシェルジュサービス>



<航空券・レンタカー予約>



<おみやげ宅配サービス>



- ・宿泊予約
- ・旅行手配
- ・航空券
- ・レンタカー予約
- ・物販
- ・企業広告



- ・手数料収入
- ・広告収入
- により収益拡大

# SiMAPビジネス

